

単元	年組番	2問
四年下 読んで考えたことを話し合おう 「じんぎつね」	氏名	

物語を読むときのポイント

- 物語の内容を大まかにとらえる。
いつ・どこでの話か。(時・場所…物語の設定)
だれが出てくるか。(登場人物…中心人物の人がらや考え方)
何が起るか。(出来事…だれかの何かに対する思いが大きく変化する事件など)
どうなるか。(結末…登場人物の考え方がどう変わったかなど)
- 言葉や表現げんに着目する。
題名に用いられる言葉
くり返して出てくる言葉や表現
中心となる人物の会話の中で用いられる言葉や表現
心に残った場面で用いられる言葉や表現
- 自分と重ねて読む。
登場人物と自分を重ねたり、自分の経験と結び付けたりしながら読む。
これまでに読んできた他の作品とくっべてみる。

★ 「じんぎつね」の作者はだれでしょう。

★ 「じんぎつね」の作者が書いた他の作品を読んだことがありますか。ある人は、
題名を書きましよう。

単元		氏名	年組番
四年下 読んで考えたことを話し合おう 「じんぎつね」			
			8問

1 教科書8〜9ページの3行目を読んで答えましょう。

(1) いろいろなお話ですか。

(2) 「じんぎつね」は、どんなきつねですか。

(3) ごんは、どんないたずらをしていたのでしょうか。

2 教科書9ページの4行目〜13ページの4行目を読んで答えましょう。

(1) このお話の1つめの大きな出来事が起こります。それは、どんな出来事ですか。次の にあてはまる言葉を書き、整理しましょう。

兵十がいなくなると、ごんは、ぴよいと草の中から飛び出して、

ちよいと、

がしたくなったのです。ごんは、びくの中の魚をつかみ出して

は、はりきりあみのかかっている所より下手の川の中を目がけて、

いちばんしまいに、太いうなぎをつかみにかかりましたが、手ではつかめません。ごんは、じ

れったくなくて、

(2) 兵十は、いたずらをした「ん」とをどう思っているのでしょうか。それが分かる兵十の言葉を書き出しましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

単元	年組番	4問
四年下 読んで考えたことを話し合おう 「いんぎつね」	氏名	

1 教科書 13 ページの 5 行目、16 ページの 10 行目を読んで答えましょう。

兵十のおつかあが死んだことを知ったこんは、あなの中で考えました。こんは、自分がしたことをどうのびに思ったのでしょうか。それが分かるこんの言葉を書き出しましょう。

ちよう、

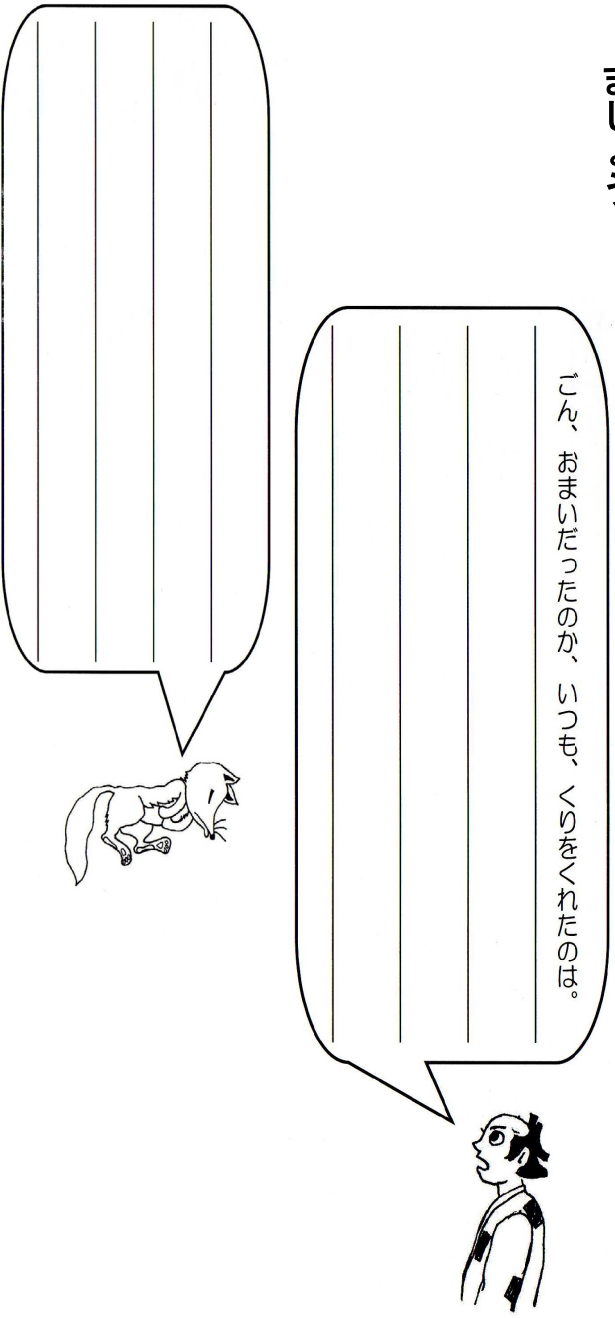
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 教科書 16 ページの 11 行目、最後を読んで答えましょう。

(1) 明るる日もくりを持って行ったこんをどう思いますか。理由もつけて書きましょう。

--

(2) 最後の場面を読んで、「こんと兵十が心の中で言った言葉を思いうかべて書きましょう。



★ 「手びくろを買いた」も新美南吉さんが書いたきつねが登場する作品です。「いんぎつね」と読みかへしてみぬのもよろでこやう。